

私たちの道

MCWAYを感じる

kintone プロジェクトから 学んだこと

1. プロジェクトの背景

- ・HRBPSの業務において、クライアントリストや年次業務の進捗管理表など、様々な場面で一覧を作成している。
従来エクセルで作成していたが、昨年以降、在宅勤務時の利便性向上のためスプレッドシートへ変更したものもある。
→保存場所が統一されず探しにくい、使用できる機能に差が生じる等、課題も発生。
- 既に税務で活用されているkintoneでの顧客管理を参考にさせていただき、各一覧表の管理や進捗管理方法を
kintoneで行うべく、部内でプロジェクト化。

2. プロジェクトを開始して感じたこと

- ・kintoneでのアプリ作成は、アジャイル型開発の手法で進めている。
 - 1.毎週の短時間ミーティングで進捗管理
→次のミーティングまでに各自の課題(考えてくることやしておくこと)が設定される。
 - 2.作成したアプリは70点以上でリリース
→初めから100点を目指して作りこむことをせず、今後必要に応じて修正変更することを前提に70点でよしとする。
→プロジェクト開始後1か月でアプリ第1号をリリースできた。
- ・これまでのプロジェクトや個人の資料作成等において、1か月単位での進捗把握が多く、作業が少し遅れたことがきっかけで月単位の遅れになるということを実感していた。
週単位の進捗管理の場合、事前に週単位での計画を持つておくことが重要になるが、遅れを取り戻しやすく、確実にプロジェクトを進行していくという点で有効だと感じた。本プロジェクトはまだ始まったばかりだが、今後の別のプロジェクト活動や個人で行う業務等、いろいろな場面で活かせる方法だと感じている。